

広報

くどやま

2018

3月号

No.509

節分豆まき
「鬼は外、福は内」
～九度山保育所～



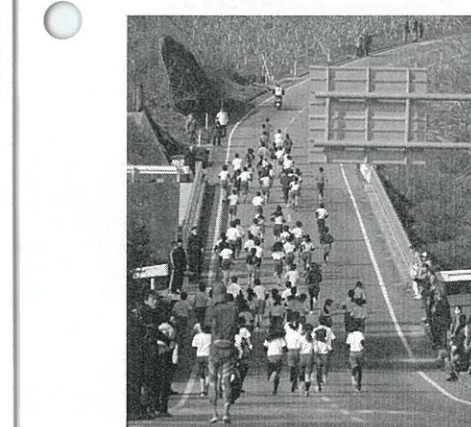
第10回九度山世界遺産マラソン

約830名の選手が世界遺産のまちを走る



▲紀州九度山真田鉄砲隊による祝砲

▲スタートの号令で一斉に走り出す選手たち



1月21日、紀の川フルーツラインや慈尊院地区をコースにした「第10回九度山世界遺産マラソン」が開催され、一般の部（5km）をはじめ一般ハーフマラソン、小・中学生男女の部あわせて12の種目で、小学生から大人まで、町内・外から多くの選手が出場しました。

また、今年は第10回の記念大会ということもあり、九度山町と姉妹都市である長野県上田市から選手、教育委員会職員ら総勢13名が参加しました。

開会式は、ふるさとセンター前で行われ、町長をはじめ来賓の方々から選手の皆さんへ激励の言葉が贈られました。

開会式終了後、選手の皆さんはマラソンコースに移動し、午前10時30分からスタートの号令にあわせて、種目別にスタートし、元気よく、世界遺産のまちを快走しました。また、見物人や家族からたくさんの方々が送られていました。

第10回九度山世界遺産マラソン入賞者

※一般の部の受賞者は、1位のみ掲載
各部門の入賞者は次のとおりです。（敬称略）

●小学1・2年生 男子（1km）	1位 山本 凌夢	2位 中邑 夢弥	3位 竹下 祐生
●小学3・4年生 男子（2km）	1位 山本 真鳳	2位 服部 希愛	3位 田村 柚希
●小学5・6年生 男子（3km）	1位 山本 陸	2位 堂本 杏陽	3位 深本 皓太
●小学1・2年生 女子（1km）	1位 山本 夢弥	2位 田村 海斗	3位 末吉 利基
●小学3・4年生 女子（2km）	1位 山本 真鳳	2位 西垣 翔馬	3位 辻岡 愛蘭
●小学5・6年生 女子（3km）	1位 山本 陸	2位 堂本 杏陽	3位 深本 皓太
●中学生 男子（3km）	1位 老岐 祥一朗	2位 嶋田 大晃	3位 海堀 歩夢
●中学生 女子（2km）	1位 上畑 真由	2位 森田 帆南	3位 清水 愛
●一般 男子（5km）	1位 山本 雅史	2位 金丸 陽介	3位 磯部 健
●一般 女子（5km）	1位 山本 正美	2位 西脇 多加代	3位 井上 姿理
●一般 男子（22歳）	1位 山本 晃大	2位 楠本 和樹	3位 小西 健雄
●一般 女子（22歳）	1位 山本 美空	2位 伊藤 麻妃呂	3位 谷口 美樹
●一般 男子（39歳）	1位 山本 和樹	2位 石井 和成	3位 蔭地 健雄
●一般 女子（39歳）	1位 山本 美空	2位 伊藤 麻妃呂	3位 谷口 美樹
●一般 男子（59歳）	1位 山本 健雄	2位 小西 美樹	3位 大井 敏子
●一般 女子（59歳）	1位 山本 美空	2位 伊藤 麻妃呂	3位 谷口 美樹
●一般 男子（60歳以上）	1位 山本 健雄	2位 小西 美樹	3位 大井 敏子
●一般 女子（60歳以上）	1位 山本 美空	2位 伊藤 麻妃呂	3位 谷口 美樹



▲多くの選手が出場しました



▲長野県上田市から参加の皆さん



▲ふるさとセンター前で行われた開会式



楽しい思い出がたくさんできました！



▲そば打ち体験の様子（ゆきむら夢工房）

▲上田城の見学

自分たちで打ったそばは、太かったり、短かったり…。おうちで食べるのとはひと味違うそばをおいしくいただきました。

スポーツの大会において、好成績を収めましたので、お知らせします。

スポーツ

九度山ジュニアソフトテニスクラブが優秀な成績

1月20日～21日に滋賀県長浜バイオ大学ドームで「第21回近畿小学生選抜インドアソフトテニス大会」が開催され、当クラブが県代表の一員として個人戦および団体戦で優秀な成績を収めました。

（敬称略）

●団体戦

男子の部 第3位 和歌山県Aチーム

- ・櫻井 奏太、中村 達希、井上 博仁、中垣 敬斗（以上6年）
- ・宮下 光希（4年）

女子の部 第3位 和歌山県Aチーム

- ・北村 有実加、中澤 祐香（以上6年）



▲団体戦 和歌山県Aチーム

●個人戦

男子の部 第5位

- ・櫻井 奏太（6年）、中村 達希（6年）ペア



◀櫻井・中村ペア



第10回姉妹市町児童間交流（スキー交流）事業 「長野県上田市にて」



1月11日から2泊3日の日程で、町内の小学5・6年生62名が長野県上田市を訪問し、上田市立菅平小学校児童と菅平高原パインビークススキー場でスキー交流を行いました。

九度山町の児童のほとんどはスキーをするのが初めてでしたが、スキー学校のインストラクターと菅平小学校児童による指導のおかげでみるみる上達し、広いゲレンデを楽しそうに滑っていました。

また、ゆきむら夢工房で信州名物の「そば打ち」に挑戦したり、上田城や真田氏歴史館を見学したりして、楽しい思い出をたくさん作って帰ってきました。



九度山・真田ミュージアム企画展「大坂の陣豊臣方の武将たち展」第2期 あらたに錦絵「木村長門守重成」や「大坂血戦図」を展示

九度山・真田ミュージアムでは、3月25日まで企画展「大坂の陣豊臣方の武将たち展」第2期を開催しています。また新たに、錦絵「木村長門守重成」や大坂夏の陣を描く最上屏風絵の写し「大坂血戦図」を展示しています。大坂血戦図では、勇猛な大坂夏の陣の合戦とともに、合戦で傷つき介抱される者、二人がかりで負傷者を運ぶ者、血を流し首のない死体など、戦国の合戦シーンが描かれ、戦巧とともに戦場の悲惨さを伝えています。

この大坂の陣で戦国時代が終わり、明治までの約260年、徳川幕府の支配による「泰平の世」がもたらされます。平和な時代は、戦国合戦での多くの犠牲のうえに到来します。

泰平の世では、徳川に敵対したにも関わらず、真田幸村の名将ぶりは、広く世に広まりました。そして、幸村と戦った徳川の武将たちの多くが、その忠勇に敬意を表しました。大坂の陣で主君に忠義を尽くし、命をおとした武将たちの武勇は、幕府や諸大名の各史料に記録され、その名将ぶりは軍記物や講談などに創作され、400年経った今日でも語り継がれています。



【お知らせ】

3月26日から31日までの間は、4月1日からの新年度の企画展開催準備のため休館させていただきます。

平成30年度では、企画展「これが真田丸だ！」を計画しています。

大坂冬の陣で真田幸村によって築かれた幻の要塞「真田丸」の全貌や強さの秘密を、昨年大阪明星学園の生徒たちに寄贈いただいた「真田丸」のジオラマも使ってわかりやすく解説します。主に小中学生や家族づれを対象とし、楽しく学べる体験型企画展示を計画しています。

また夏期には、全日本刀匠会近畿支部の皆さまのご協力を得て、武士の魂である「日本刀」や鍔などを展示し、現代刀匠による技と美を楽しんでいただけたらと考えています。

ご期待のうえ多数ご来館ください。お待ちしております。

■お問い合わせ 九度山・真田ミュージアム (☎0736-54-2727)

自慢の歌声を披露 ～町民カラオケ大会～

2月10日、今年で第32回目となる「町民カラオケ大会」が中央公民館において盛大に開催されました。日ごろの成果を披露しようと町内の各分館などから35組39人が参加し、演歌から最新曲まで多彩な楽曲を熱唱しました。歌い終わるたび、会場を埋めつくした約150人の聴衆から大きな拍手がおくられ、楽しいひとときを過ごしました。

